

西暦・元号	西突厥	西域	吐蕃	吐谷渾	高句麗	百濟	新羅
657-668	657 唐、西突厥を滅ぼす 662 唐、傀儡可汗を殺す	662 弓月と吐蕃、四鎮を襲撃 665 吐蕃、于闐を掌握	663.5 吐蕃、吐谷渾を滅ぼす 663.6 唐、吐谷渾問題で吐蕃と交渉		668.9 高句麗滅亡 668.12 平壤に安東都護府設置	660.8 百濟滅亡 663.8 白村江の戦い	
670年 咸亨元年		4月 吐蕃軍が龜茲にある唐の安西都護府を襲撃 →「第一次唐・吐蕃戦争」の勃発（唐の安西四鎮は全て吐蕃に奪われた為に廃止）4月 唐の高宗、安東都護の薛仁貴を、吐蕃討伐軍の総帥に任命 7月あるいは8月 第一次唐・吐蕃戦争の決戦の「大非川の戦い」で、唐軍が吐蕃軍に大敗		唐が吐蕃に大敗した為、吐谷渾の故地回復は失敗 → 吐谷渾の完全滅亡	4月 安東都護の薛仁貴が、吐蕃討伐軍の総帥に任命される 4月 高句麗遺民の乱が勃発：高句麗の鉗牟岑が安舜（高句麗王の外孫）を奉じて蜂起 唐は、高侃に安舜を討たせる。安舜は鉗牟岑を殺して新羅に逃走 8月 新羅、安舜を高句麗王に封じる		
671年 咸亨二年	4月 西突厥の阿史那都支を匭延都督に任命：唐の西突厥支配（兼・対吐蕃防御）				新羅が百濟の旧都を占拠し、百濟の故地を奪取 →「唐・新羅戦争」の勃発 7月 唐の將軍 高侃が、高句麗遺民の反乱軍を撃破		
673年 咸亨四年		唐は弓月討伐軍を派遣。12月 弓月は疏勒王と共に唐に降服。 これにより 唐は安西四鎮のうち疏勒を回復			閏5月 唐の將軍 李謹行が、高句麗遺民の反乱軍を撃破。 高句麗の敗残兵の多くが新羅に逃亡		
674年 上元元年		12月 于闐王が唐に降服し、唐は安西四鎮のうち于闐を回復（翌年、龜茲王が銀・馬等を唐に献上。676年頃迄に 唐は安西四鎮を全て回復）			唐の高宗、新羅の文武王から官爵を削り、長安にいた王弟の金仁問を新羅王として冊立		
675年 上元二年		正月 吐蕃が唐に遣使朝貢して和を請うが、唐の高宗は許さず 吐蕃の宰相ツェンニヤが西突厥に赴く			2月 唐の將軍 劉仁軌と李謹行が 新羅軍を相次ぎ撃破。新羅の文武王が唐に遣使入貢して謝罪し、高宗は文武王を許し王の官爵を元に戻す		
676年 儀鳳元年	吐蕃王マンソン・マンツェンが死去。吐蕃軍、唐の鄯州・廓州・河州・芳州・疊州（青海・甘肅方面）を攻撃。吐蕃のツェンニヤ、再び西突厥に赴く（阿史那都支と会談し同盟を結んだ可能性あり）				2月 唐の安東都護府、遼東城に移転、 唐の熊津都督府、建安城に移転		
677年 儀鳳二年	吐蕃と西突厥の阿史那都支が連合し、龜茲の安西都護府を襲撃 →「第二次唐・吐蕃戦争」の勃発 この頃、吐蕃への備えとして、隴右と河西に、積石軍・莫門軍・河源軍の三つの軍鎮を設置 12月 唐、「猛士」を募兵し 吐蕃討伐軍を組織（翌月にも「猛士」を募兵）				2月 唐の安東都護府、新城に移転。唐は、高句麗王の高蔵を遼東都督・朝鮮郡王に封じて高句麗遺民を、百濟王子の扶餘隆を熊津都督・帶方郡王に封じて百濟遺民を、夫々 統治させようとするが、共に失敗		
678年 儀鳳三年		9月 第二次唐・吐蕃戦争の決戦である「青海付近の戦い」において、李敬玄率いる唐軍が、吐蕃軍に大敗			唐は、吐蕃との大敗後は、新羅討伐を完全に断念したと思われる		

西暦・年号	西突厥	吐蕃	唐	突厥
679年 調露元年			6月 唐の將軍 裴行儉が西方に出撃 7月 唐の將軍 裴行儉が 西突厥の阿史那都支を捕縛。その後、 <b>唐は四鎮を奪還</b> （焉耆に代えて碎葉を四鎮とする）	10月 <b>突厥遺民の第一次反乱</b> ：突厥遺民が蜂起するが、唐軍により反乱は鎮圧される
682年	阿史那車薄が叛くが、唐軍が直ちに鎮定	吐蕃が、唐の拓州・松州・翼州に入寇		<b>阿史那骨咄祿が蜂起 → 突厥第二可汗国成立</b>
683年			12月 <b>高宗が崩御し、中宗が即位</b>	3月 阿史那骨咄祿が 唐の <b>単于都護府を攻撃</b>
684年 光宅元年			2月 <b>武后が中宗を廃し、睿宗即位</b> 9月 <b>李敬業の乱が勃発</b>	
685-686 垂拱元年 垂拱二年	<b>唐は、傀儡可汗を擁立し、西突厥を支配させる</b> （685年 阿史那元慶を東部の可汗、686年 阿史那斛瑟羅を西部の可汗に擁立）	685 <b>宰相のツェンニヤが死去</b> 。 ツェンニヤの弟 <b>ロンチンリンが宰相となる</b> （吐蕃は再び活動的になる）	685 垂拱律令公布 686 武后、密告制度を設け、反対派を肅清	
687年	この頃、唐の傀儡可汗の阿史那元慶が、「賊」の襲撃を受け、その後 唐に逃げ帰る（吐蕃の襲撃を受けたと解釈される）	<b>吐蕃軍が四鎮を唐より奪い取る → 「第三次唐・吐蕃戦争」の勃発</b>	8月 越王の乱（唐室諸王の肅清）	687年10月 骨咄祿の中国北辺への最後の入寇。 この頃より、 <b>骨咄祿が西突厥に侵攻を開始</b>
688年				
689年		<b>7月 第三次唐・吐蕃戦争 前半の決戦「貞観迦河の戦い」で唐軍が大敗</b>		5月と9月 唐、突厥討伐軍を派遣
690年 天授元年	<b>西突厥への突厥の大攻勢</b> ：突厥の猛攻により西突厥の傀儡可汗・斛瑟羅は唐に亡命		9月 <b>則天武后が即位（武周革命）</b>	<b>突厥の可汗・阿史那骨咄祿が西突厥を大攻勢</b>
691年		5月 唐、吐蕃討伐軍を派遣するが、出撃直後に召還。実際の戦闘は無し		
692年	唐が 阿史那元慶を処刑	10月 <b>唐軍が吐蕃軍を撃破し四鎮を奪還</b>		
694年 延載元年	この頃、元慶の長男 <b>阿史那倭子</b> が、 <b>西突厥での反唐勢力となり、吐蕃とも連合</b> 2月 <b>唐軍が、吐蕃軍と西突厥・阿史那倭子の連合軍を撃破</b> （唐、吐蕃撃破後、突厥にも攻勢をかける）			臘月 突厥の新可汗・默啜が、靈州に初入寇 3月 <b>唐は18將軍からなる突厥討伐軍を派遣</b>
695年		7月 吐蕃軍が青海の臨洮に入寇。冬 宰相末弟のグントン処刑		10月 突厥の可汗・默啜が唐に降服
696年 万歳通天 元年			3月 <b>第三次唐・吐蕃戦争の最終決戦である「素羅汗山の戦い」において唐軍がロンチンリン率いる吐蕃軍に大敗</b> 5月 <b>「契丹の反乱」が勃発</b> 。8月 <b>唐の契丹討伐軍が契丹軍に敗北</b> 9月 吐蕃軍が、唐の涼州を襲撃。突厥軍も吐蕃の涼州襲撃に参加した可能性あり 9月 吐蕃の宰相ロンチンリンが、唐に 法外な条件で和睦を提案（以後、唐は謀略により吐蕃の弱体化をはかり、698年 <b>吐蕃王により、ロンチンリンら宰相家のガルー族が肅清される</b> ）	9月 <b>突厥の默啜、唐に遣使し「契丹討伐」の任を請け負う</b> （突厥は、翌年 契丹を撃破し、その後は 契丹を従属下に置く）